

平成 14 年 2 月 22 日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社アルファシステムズ
代 表 者 名 代表取締役社長 石川 義昭
(コード番号 4 7 1 9 東証第一部)
問 合 せ 先 常務取締役 亀村 明
(TEL 03 - 3486 - 5111)

平成 14 年 7 月期中間および通期の業績予想（非連結）の修正に関するお知らせ

平成 13 年 9 月 18 日に公表いたしました平成 14 年 7 月期(平成 13 年 8 月 1 日から平成 14 年 7 月 31 日まで)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 14 年 7 月期中間業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 13 年 9 月 18 日発表)	9,291	1,383	674
今回修正予想(B)	8,229	477	178
増減額(B - A)	1,061	905	496
増減率(B - A) ÷ A	11.4%	65.5%	73.6%
前期実績	8,499	1,414	696

2. 平成 14 年 7 月期通期業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 13 年 9 月 18 日発表)	24,450	3,981	2,056
今回修正予想(B)	21,000	1,601	716
増減額(B - A)	3,450	2,380	1,340
増減率(B - A) ÷ A	14.1%	59.8%	65.2%
前期実績	20,051	3,136	1,575

3. 修正の理由

(1). 売上

当中間期の事業分野別の業績は、以下のとおりです。

1) ノードシステム

固定網向けシステムの受注が計画を下回り計画比 12.5%減となりました。

2) モバイルネットワークシステム

IMT-2000 関連の開発需要により、計画どおり順調に推移し、計画比 1.4%増となりました。

3) ネットワークマネジメントシステム

市場環境の冷え込みや契約条件が予想以上に厳しくなったことにより、業務の受注が計画どおり進まず、計画比 9.1%減となりました。

4) オープンシステム

契約条件が厳しい案件が増加し、売上拡大が計画どおりに進まず、計画比 22.7%減となりました。

5) その他

顧客先に常駐してのオペレーション業務の減員が予定より早まり、計画比 18.3%減となりました。

以上により、事業分野別の売上高は下表のとおりで、全体として計画を 11.4% 下回る結果となりました。

(単位：百万円)

事業分野	計画	実績	計画比
ノードシステム	2,106	1,843	12.5%
モバイルネットワークシステム	1,531	1,553	1.4%
ネットワークマネジメントシステム	3,185	2,893	9.1%
オープンシステム	1,762	1,362	22.7%
その他	706	576	18.3%
合計	9,291	8,229	11.4%

(2). 利益

経常利益につきましては、顧客との契約条件が予想以上に厳しくなり、開発の効率化により利益を確保すべく対応いたしましたが、赤字案件が増加し、その結果、計画を 65.5%下回りました。とりわけオープンシステムにおいては、顧客の要求を効率化により吸収することができず、赤字案件が中間期末に多く発生いたしました。

4. 通期の業績予想

以上の中間期における状況と、現時点における下期の市場環境を勘案するとともに、3月1日付けの組織改編による管理体制の強化と開発効率の向上による原価削減等の諸施策を含めて今後の業績を見直しました結果、上記のとおり中間期並びに通期の業績予想数値を修正いたしました。

以上